

放送大学群馬学習センター公開講座「第77回土曜フォーラム」

真田氏5代沼田藩主の真田伊賀守信利は、寛文2、3年(1662、3年)に領内総検地を実施し、領地3万石を一気に14万石余りまで、4倍以上も引き上げたといわれています。

石高を10万石以上も引き上げたからくりを、真田氏の沼田支配の経過や用水開削、町割り、社寺造営支援など、真田氏が近世大名として実施した地域政策を軸に考えます。

とき 6月4日(土)午後1時30分～3時

ところ 中央公民館4階ホール

演題 3万石から14万石へのからくりー沼田真田氏の地域政策ー

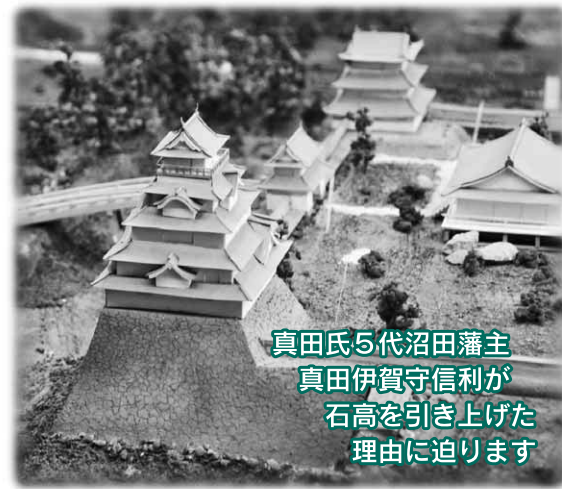
講師 丑木幸男さん(国文学研究資料館名誉教授)

定員 80人

参加費 無料

申し込み 6月2日(木)までに、電話(月曜を除く午前9時30分～午後6時)、ファクス(027(230)1094)、またはEメール(gunma-housou@ouj.ac.jp)で放送大学群馬学習センターへ

問い合わせ 放送大学群馬学習センター ☎027(230)1085、社会教育課社会教育係 ☎内線3333へ



今年もサクランボの季節がやってきます

市内には多くのサクランボ園があります。

6月中旬以降、各地域で次々にオープンし、7月中旬ごろまでサクランボ狩りが楽しめます。

市内でできたおいしいサクランボを、ぜひ、味わってみてください。

※地域によってオープン期間が異なりますので、確認してお出かけください

問い合わせ 各サクランボ園、沼田市観光インフォメーション ☎1300へ



親と子の楽しいお弁当教室

食事は、心と体の栄養です。健康な体を作るには、毎日の食事がとても大切になります。親子で参加し、お弁当を楽しく作っておいしく食べましょう。

とき 6月18日(土)午前10時～午後1時

ところ 保健福祉センター3階調理実習室

講師 食生活改善推進員

対象 市内在住の幼児・小学生とその保護者

定員 15組30人(先着順)

参加費 保護者400円、子ども200円

申し込み 6月13日(月)までに、電話、または直接健康課保健係(保健福祉センター内) ☎内線76202へ

問い合わせ 健康課保健係(保健福祉センター内) ☎内線76202へ

第18回柳波賞

本市名誉市民である童謡作詞家の林柳波を顕彰するため、童謡詩を全国に呼び掛けて募集します。

問い合わせ 社会教育課社会教育係 ☎内線3334



柳波が書いた千余編の詩には、「おうま」「ウミ」の歌唱や、柳波の母校「沼田小学校校歌」などがあります。

あなたの心を、童謡詩に表現してみませんか。

応募作品 童謡詩(テーマ、形式は自由)。1人1編とし、自作で未発表の作品に限る

応募資格 制限なし

応募様式 400字詰め原稿用紙(A4版)を縦書き使用。原稿用紙に①題名、②作品、欄外に③郵便番号、④住所、⑤氏名(ペンネームも可)、⑥

年齢、⑦性別、⑧職業(小中学生は学校名と学年)、⑨電話番号、⑩総枚数を記入

応募先

郵送 〒378-8501 沼田市西倉内町780 沼田市教育委員会社会教育課内柳波賞係

メール ryuhai8@city.numata.gunma.jp

※作品はタイトルを除いて60行以内(ワープロは20字×20行縦書き60行以内)。鉛筆書きの場合は濃い文字で記入

※原稿用紙が2枚以上の場合は、のりやホチキスは使用せず、

あなたの

未発表オリジナル
作品をお寄せください



ゼムクリップで留めること
締め切り 9月2日(金)
※当日の消印有効

審査員 岡田芳保さん(詩人)、黒木瞳さん(女優)、高階紀一さん(詩人)

※50音順

特別審査員 沼田市長

入賞

柳波賞 1作品：副賞20万円
※小中学生の部から選ばれた場合は図書カード3万円分

優秀賞 一般の部：1作品副賞10万円、小中学生の部：1作品副賞図書カード2万円分

佳作 一般の部：5作品、小中学生の部：8作品

入賞者の発表 入賞者へ通知し、広報ぬまた12月号と市ホームページに掲載予定

応募作品の取り扱い 応募作品は返却しません。入賞作品の著作権は、本市と市教育委員会に帰属します



おのちゅうこう

第13回 おのちゅうこう ふるさと文学賞

問い合わせ 白沢公民館 ☎2291



第12回表彰式の様子

ふるさとの自然や歴史について、学校や地域の行事などに参加して感じたこと、家族や友達と体験したことなどを詩や作文にして応募してください。

応募作品 詩・作文

※作品は各部門1人1作品までです。原稿用紙5枚以内とし、自作で未発表のものに限ります

応募部門 小学生/詩・作文の部、中学生/詩・作文の部

申し込み 9月9日(金)までに、白沢公民館内しらさわ望郷クラブ事務局(〒378-0121 沼田市白沢町高平1番地)へ

応募作品の取り扱い

①応募作品は返却しません

②応募の際に提供される個人情報、ふるさと文学賞に関して使用するほか、市や主管団体の発行物などに発表されることがあります